

ねっとわあく

2013/3/11 Vol.62

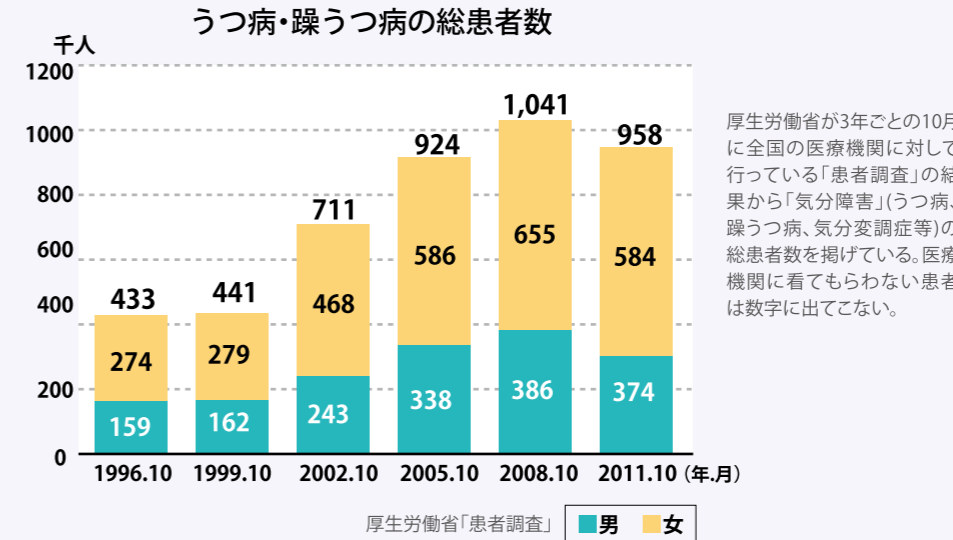
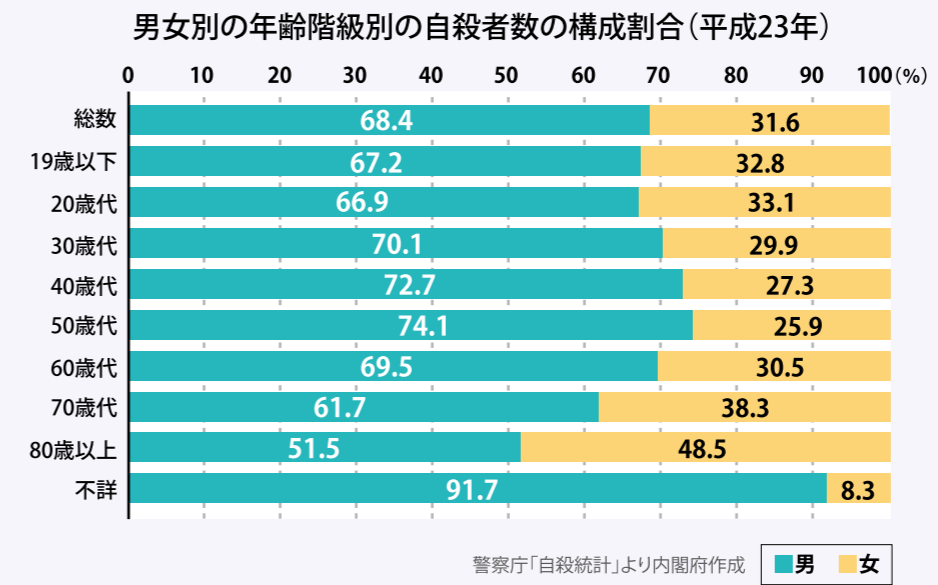
オトコもつらいよ

人生相談から考える、今どき男子の悩みごと



男性特有の「鎧」が 男性を追いつめている？

男なら、家族のために頑張るのがあたりまえ。男のくせに、弱音を吐くなんて。知らず知らずのうちに身につけているそんな価値観を、そろそろ見直してみませんか？

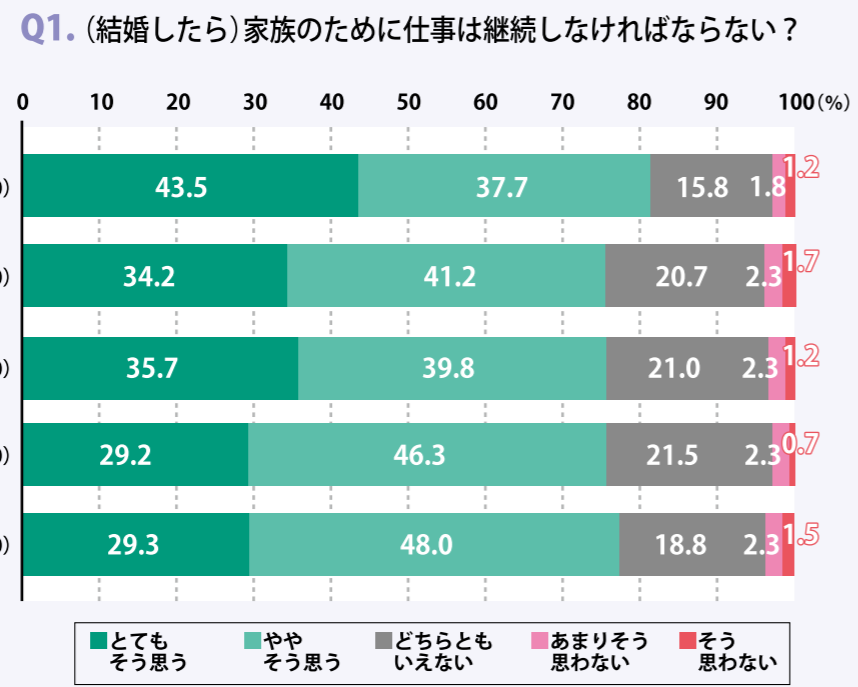


平成22年に自殺した人の内訳を見ると、すべての年代で男性の占める割合が高く、特に20歳代から60歳代では7割を越えています。しかし自殺の主な原因のひとつであるうつ病や躁うつ病で医療機関を訪れる人の数は、すべての年代で女性のほうが多くなっています。女性よりも男性のほうが、精神的なつらさや悩みを誰かに相談することなく、自分を追いつめてしまう傾向が強い様子が見えられます。その背景には男性特有の「弱音を吐けない」状況があるのではないのでしょうか。今号では男性の抱える様々な悩みとその解決策を探りながら、これからの男女共同参画のあり方を考えてみます。

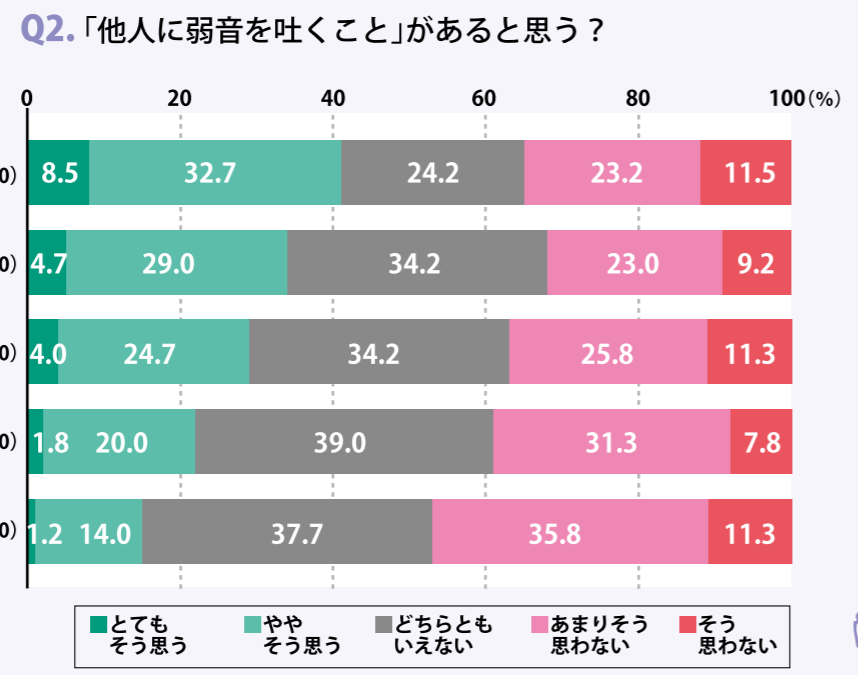


男性に聞いてみました

約8割の男性が「家族のために仕事は継続しなければならない」と思っています



約7割の男性が「男は他人に弱音を吐くものじゃない」と思っています



出典：男女共同参画局 「男性にとっての男女共同参画」に関する意識調査報告書(平成23年度)より作成
※小数点以下第2位を四捨五入した値なので合計の値に±0.1%の誤差を生じる場合があります。

